

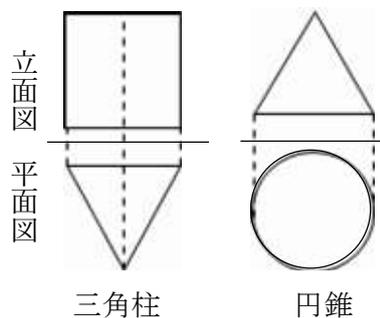
1 次の hakken. の法則を読んで解き方を覚えなさい。

ABCDE

**投影図** 啓 P.182

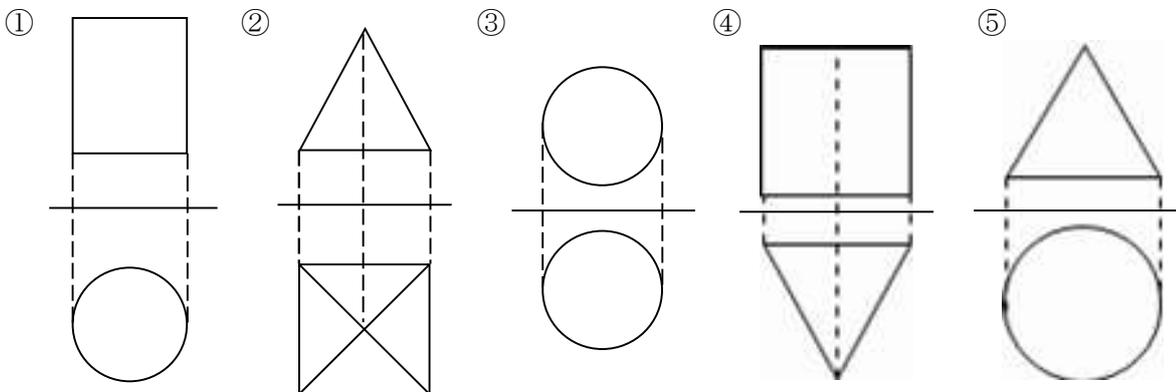
**hakken. の法則** 

★<sup>とうえいず</sup>投影図…立体をある方向から見て平面に表した図を投影図という。立体を投影図で表すときは、真上から見た図(平面図)と、真正面から見た図(立面図)を使って表すことが多い。



2 次の①～③の投影図で表された立体の名前を答えなさい。

ABCDE



円柱

四角錐

球

三角柱

円錐

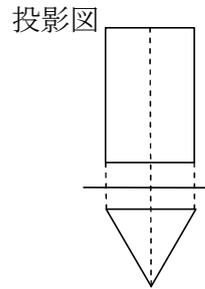
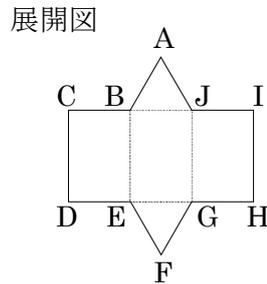
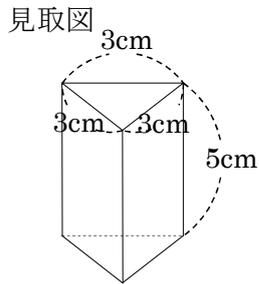
3 次の hakken. の法則を読んで解き方を覚えなさい。

ABCDE

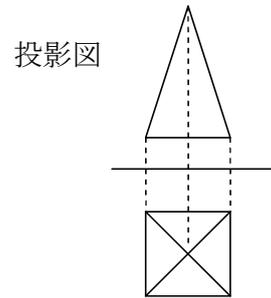
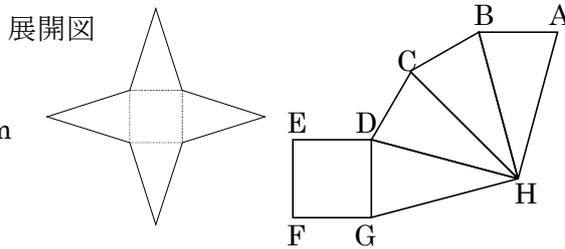
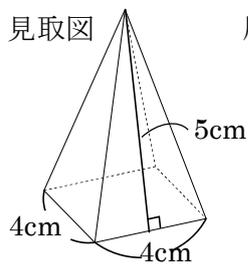
見取図, 展開図, 投影図

hakken. の法則 

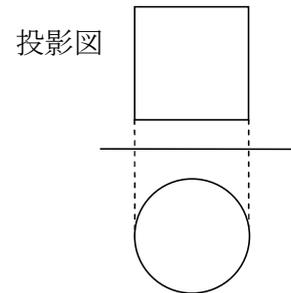
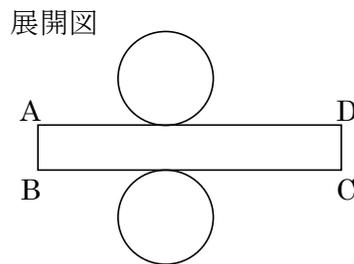
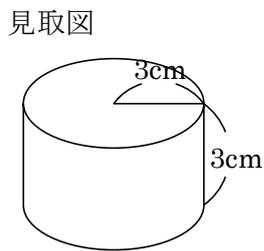
★角柱の見取図, 展開図, 投影図



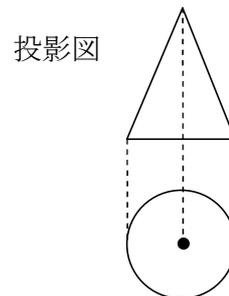
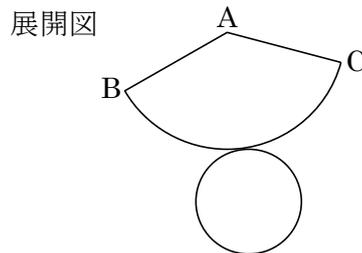
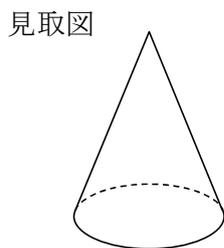
★角錐の見取図と展開図, 投影図



★円柱の見取図と展開図, 投影図



★円錐の見取図と展開図, 投影図



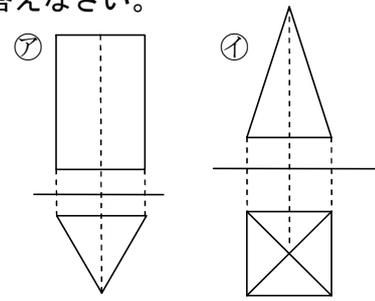
4 右の投影図ア, イで表されている立体について, 次の問いに答えなさい。

ABCDE ① 頂点の数

ア 6つ                      イ 5つ

② 辺の数

ア 9つ                      イ 8つ



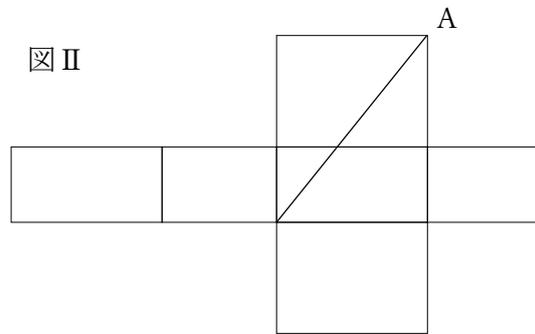
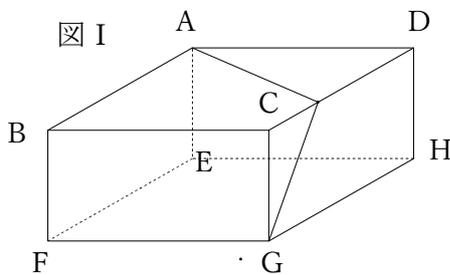
5 次の hakken. の法則を読んで解き方を覚えなさい。

ABCDE

いろいろな立体

hakken. の法則

例 図 I のように, 直方体の頂点 A から G にひもをかける。ひもの長さがもっとも短くなるようにかけるとき, ひもの様子を図 II の展開図に書き入れなさい。

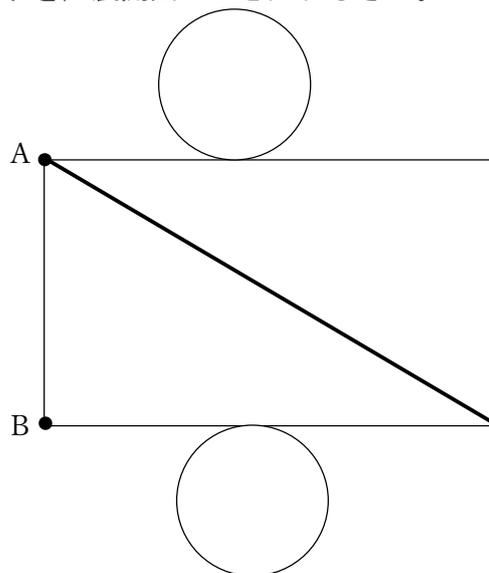
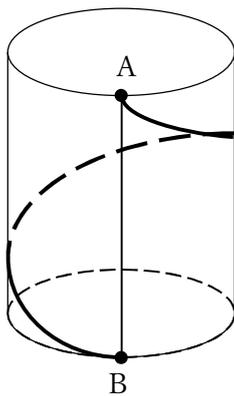


[解き方]

ひもの長さが最も短くなるとき, ひものようすは, 展開図のうえでは, A と G を結ぶ線分になる。

6 次の図のように, ひもの長さがもっとも短くなるように, 円柱の側面の点 A から B まで

ひもをかけた。このときのひものようすを, 展開図にかき入れなさい。



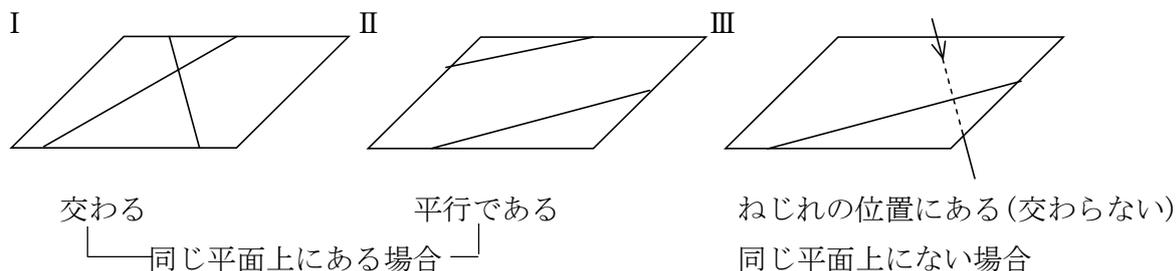
7 次の hakken. の法則を読んで内容を覚えなさい。

ABCDE

位置関係

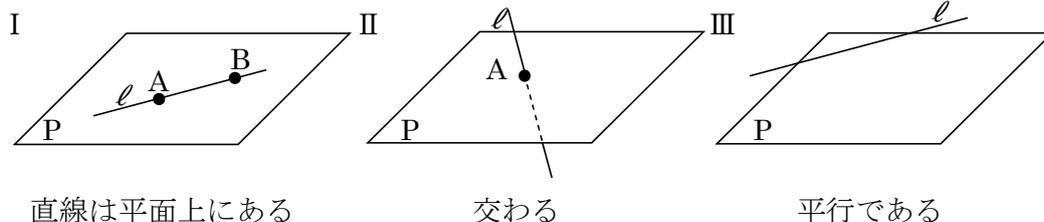
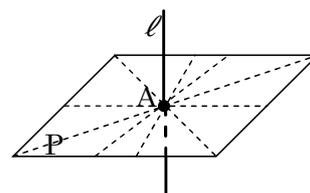
hakken. の法則 

★2 直線の位置関係…空間内の 2 直線の位置関係は、交わる、平行である、ねじれの位置にある、の 3 つの場合がある。交わる角度が  $90^\circ$  のとき、2 つの直線は垂直であるという。



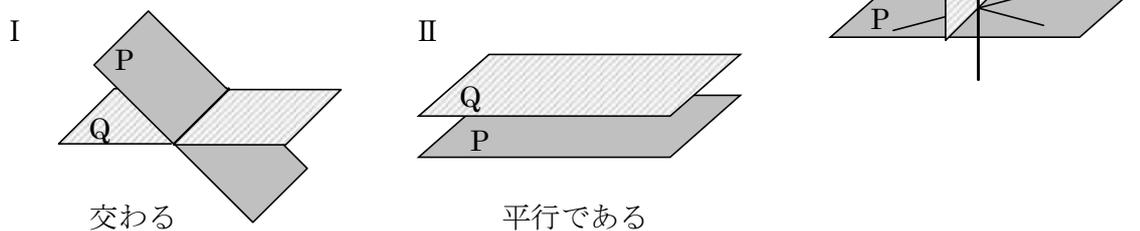
★直線と平面の位置関係…直線  $l$  と平面  $P$  が交わらないとき、直線  $l$  と平面  $P$  は、平行であるという。直線  $l$  と平面  $P$  の位置関係は、直線は平面上にある、交わる、平行であるの 3 つの場合がある。

直線  $l$  と平面  $P$  が点  $A$  で交わっていて、点  $A$  を通る平面  $P$  上の全ての直線と垂直であるとき、直線  $l$  と平面  $P$  は垂直であるという。このとき、直線  $l$  を平面  $P$  の垂線という。



★2 平面の位置関係…2 つの平面  $P, Q$  が交わらないとき、平面  $P$  と平面  $Q$  は、平行であるという。平面  $P$  と平面  $Q$  の位置関係は、交わる、平行であるの 2 つの場合がある。

右の図のように平面  $P$  と平面  $Q$  が交わっていて、平面  $Q$  が平面  $P$  に垂直な直線  $l$  をふくんでいるとき、2 つの平面  $P, Q$  は垂直であるという。



8 右の図は、直方体を2つに分けてできた三角柱である。次の問いに答えなさい。

ABCDE ① 直線 AB と平行な直線はどれか。

直線 DC, 直線 EF, 直線 HG

② 直線 BG とねじれの位置にある直線はどれか。

直線 AD, 直線 DH, 直線 DC

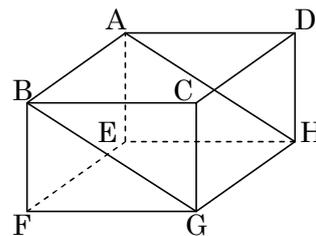
直線 AE, 直線 EF, 直線 EH

③ 直線 AB と平行な平面はどれか。

平面 DCGH, 平面 EFGH

④ 直線 GH が含まれる平面はどれか。

平面 ABGH, 平面 EFGH, 平面 DCGH



9 右の図は、直方体を2つに分けてできた三角柱である。次の問いに答えなさい。

BCDE ① 直線 DH と垂直な直線はどれか。

直線 AD, 直線 CD

直線 GH, 直線 EH

② 直線 DH と垂直な平面はどれか。

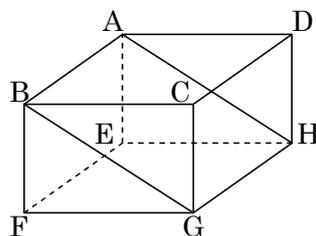
平面 ABCD, 平面 EFGH

③ 平面 BCG と平行な直線はどれか。

直線 AD, 直線 EH, 直線 AH, 直線 AE, 直線 DH

④ 平面 ABGH と垂直な平面はどれか。

平面 AEHD, 平面 BFGC



10 次の hakken. の法則を読んで内容を覚えなさい。

ABCDE

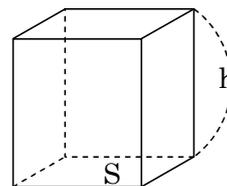
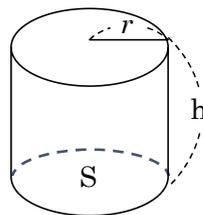
体積

hakken. の法則 

★角柱や円柱の体積…底面積を  $S$ 、高さを  $h$

体積を  $V$  とすると

$$V = Sh$$



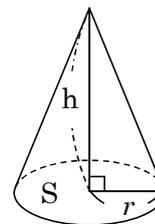
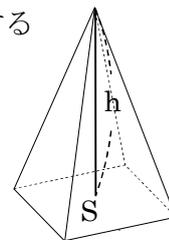
★円柱の体積…底面の半径を  $r$ 、高さを  $h$

体積を  $V$  とすると

$$V = \pi r^2 h$$

★角錐や円錐の体積…底面積を  $S$ 、高さを  $h$ 、体積を  $V$  とする

$$V = \frac{1}{3} Sh$$

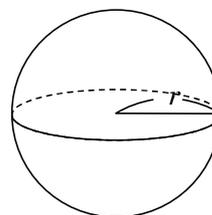


★円錐の体積…底面の半径を  $r$ 、高さを  $h$ 、体積を  $V$  とする

$$V = \frac{1}{3} \pi r^2 h$$

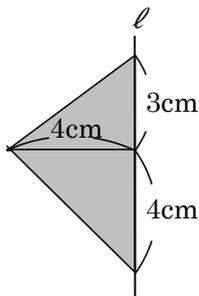
★球の体積…球の半径を  $r$ 、体積を  $V$  とすると

$$V = \frac{4}{3} \pi r^3$$



11 次の図形を直線  $\ell$  を軸として 1 回転させてできる立体の体積を求めなさい。

ABCDE



体積 2つの円錐の体積の和を求める。

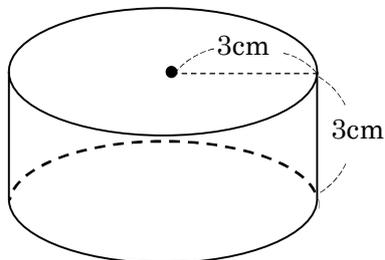
$$\frac{1}{3} \times \pi \times 4^2 \times 3 + \frac{1}{3} \times \pi \times 4^2 \times 4 = \frac{112}{3} \pi \text{ (cm}^3\text{)}$$

$$\frac{112}{3} \pi \text{ cm}^3$$

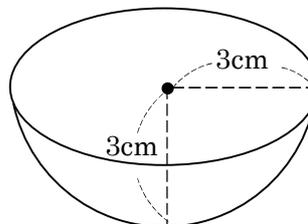
12 次の㊦、㊧について、㊦の体積は㊧の体積の何倍ですか。

BCDE

㊦



㊧



㊦  $(\pi \times 3^2) \times 3 = 27\pi \text{ (cm}^3\text{)}$

㊧  $\frac{4}{3} \times (\pi \times 3^3) \times \frac{1}{2} = 18\pi \text{ (cm}^3\text{)}$

$$27\pi \div 18\pi = \frac{3}{2}$$

$$\frac{3}{2} \text{ 倍}$$

13 次の hakken. の法則を読んで内容を覚えなさい。

ABCDE

表面積

hakken. の法則 

★ **表面積** <sup>ひょうめんせき</sup>…立体の表面全体の面積を**表面積**という。また、側面全体の面積を**側面積** <sup>そくめんせき</sup>、  
1つの底面の面積を**底面積** <sup>ていめんせき</sup>という。

★**角柱や円柱の表面積**…(表面積)=(側面積)+(底面積)×2 で求められる。

例 底面の半径が 3cm, 高さが 5cm の円柱の表面積を求めなさい。

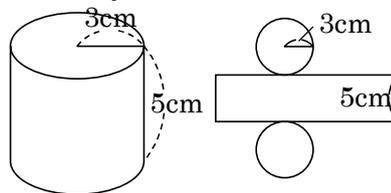
[解き方] 側面積の横の長さ=底面の円周

$$\text{側面積} \cdots 5 \times (2\pi \times 3) = 30\pi \text{ (cm}^2\text{)}$$

$$\text{底面積} \cdots \pi \times 3^2 = 9\pi \text{ (cm}^2\text{)}$$

$$\text{表面積} \cdots 30\pi + 9\pi \times 2 = 48\pi \text{ (cm}^2\text{)}$$

[答] 48π cm<sup>2</sup>



★**角錐や円錐の表面積**…(表面積)=(側面積)+(底面積)で求められる。

例 底面の半径が 2cm, 母線が 6cm の円錐の側面積を求めなさい。

[解き方 1] 側面のおうぎ形の中心角を求める。

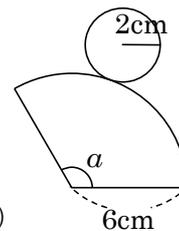
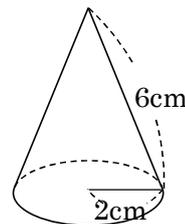
側面のおうぎ形の中心角を  $a$  とすると、

$$\text{弧の長さ} : \text{円周の長さ} = a : 360 \quad \text{より、} \quad 4\pi : 12\pi = a : 360$$

$$12\pi \times a = 4\pi \times 360$$

$$a = 360 \times \frac{4\pi}{12\pi}$$

$$a = 120 \quad \text{したがって、側面積は } 6^2 \times \pi \times \frac{120}{360} = 12\pi \text{ (cm}^2\text{)}$$



[解き方 2]

(おうぎ形の面積) : (円の面積)

= (おうぎ形の弧の長さ) : (円の周の長さ)

$$S : (\pi \times 6^2) = (2\pi \times 2) : (2\pi \times 6)$$

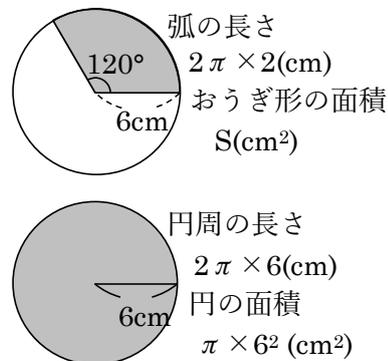
$$S \times (2\pi \times 6) = (\pi \times 6^2) \times (2\pi \times 2) \quad \text{両辺} \div (2\pi \times 6)$$

$$\frac{S \times (2\pi \times 6)}{(2\pi \times 6)} = \frac{(\pi \times 6^2) \times (2\pi \times 2)}{(2\pi \times 6)}$$

$$S = (\pi \times 6) \times 2$$

$$S = 12\pi \text{ (cm}^2\text{)}$$

[答] 12π cm<sup>2</sup>

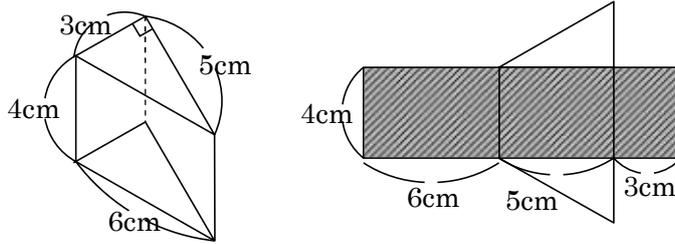


★**球の表面積**…球の半径を  $r$ , 表面積を  $S$  とすると、 $S = 4\pi r^2$

14

角柱の表面積 啓 P.205

ABCDE 次の角柱の表面積を求めなさい。



$$\begin{aligned}
 & 3 \times 5 \times \frac{1}{2} \times 2 + (3 + 5 + 6) \times 4 \\
 & = 15 + 56 \\
 & = 71(\text{cm}^2)
 \end{aligned}$$

**71cm<sup>2</sup>**

15

BCDE

底面の直径が 8cm, 高さが 10cm の円柱の表面積を求めなさい。

$$\text{側面積} \quad 10 \times (2\pi \times 4) = 80\pi (\text{cm}^2)$$

$$\text{底面積} \quad \pi \times 4^2 = 16\pi (\text{cm}^2)$$

$$\text{表面積} \quad 80\pi + 16\pi \times 2 = 80\pi + 32\pi$$

$$= 112\pi (\text{cm}^2)$$

**112π cm<sup>2</sup>**

16

CDE

底面の半径が 8cm, 母線が 12cm の円錐の表面積を求めなさい。

側面のおうぎ形の中心角を求める。

側面のおうぎ形の中心角を  $a$  とすると, 弧の長さ : 円周の長さ =  $a : 360$  より,

$$16\pi : 24\pi = a : 360$$

$$24\pi \times a = 16\pi \times 360$$

$$a = 360 \times \frac{16\pi}{24\pi}$$

$$a = 240 \quad \text{したがって, 側面積は } 12^2 \times \pi \times \frac{240}{360} = 96\pi (\text{cm}^2)$$

底面積は,  $8^2 \times \pi = 64\pi (\text{cm}^2)$ , 表面積は,  $96\pi + 64\pi = 160\pi (\text{cm}^2)$ 

[別解] (おうぎ形の面積) : (円の面積)

= (おうぎ形の弧の長さ) : (円の周の長さ)

$$S : (\pi \times 12^2) = (2\pi \times 8) : (2\pi \times 12)$$

$$S \times (2\pi \times 12) = (\pi \times 12^2) \times (2\pi \times 8) \quad \text{両辺} \div (2\pi \times 12)$$

$$\frac{S \times (2\pi \times 12)}{(2\pi \times 12)} = \frac{(\pi \times 12^2) \times (2\pi \times 8)}{(2\pi \times 12)}$$

$$S = (\pi \times 12) \times 8$$

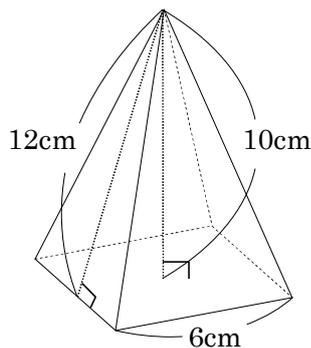
$$S = 96\pi (\text{cm}^2)$$

底面積は,  $8^2 \times \pi = 64\pi (\text{cm}^2)$ , 表面積は,  $96\pi + 64\pi = 160\pi (\text{cm}^2)$ 

**160π cm<sup>2</sup>**

17 次の図の正四角錐の体積と表面積を求めなさい。

BCDE



$$\text{体積} \quad 6 \times 6 \times 10 \times \frac{1}{3} = 120(\text{cm}^3)$$

$$\text{側面積} \quad \left( \frac{1}{2} \times 6 \times 12 \right) \times 4 = 144(\text{cm}^2)$$

$$\text{底面積} \quad 6 \times 6 = 36(\text{cm}^2)$$

$$\text{表面積} \quad 144 + 36 = 180(\text{cm}^2)$$

$$\text{体積} \quad \underline{120\text{cm}^3} \quad \text{表面積} \quad \underline{180\text{cm}^2}$$

18 直径 6cm の球の体積と表面積を求めなさい。

BCDE

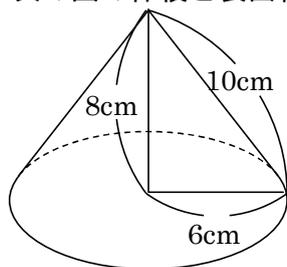
$$\text{体積} \quad \frac{4}{3} \pi \times 3^3 = 36\pi (\text{cm}^3)$$

$$\text{表面積} \quad 4\pi \times 3^2 = 36\pi (\text{cm}^2)$$

$$\text{体積} \quad \underline{36\pi \text{cm}^3} \quad \text{表面積} \quad \underline{36\pi \text{cm}^2}$$

19 次の図の体積と表面積を求めなさい。

CDE



$$\text{体積} \quad \pi \times 6^2 \times 8 \times \frac{1}{3} = 96\pi (\text{cm}^3)$$

$$\text{底面積} \quad \pi \times 6^2 = 36\pi$$

側面のおうぎ形の中心角を  $a$  とすると、  
弧の長さ : 円周の長さ =  $a : 360$  より、

$$12\pi : 20\pi = a : 360$$

$$20\pi \times a = 12\pi \times 360$$

$$a = 360 \times \frac{12\pi}{20\pi}$$

$$a = 216 \quad \text{したがって、}$$

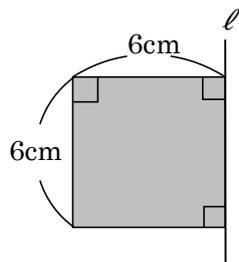
$$\text{側面積} \quad 10^2 \times \pi \times \frac{216}{360} = 60\pi (\text{cm}^2)$$

$$\text{表面積} \quad 36\pi + 60\pi = 96\pi (\text{cm}^2)$$

$$\text{体積} \quad \underline{96\pi \text{cm}^3} \quad \text{表面積} \quad \underline{96\pi \text{cm}^2}$$

20 次の図形を直線  $l$  を軸として 1 回転させてできる立体の体積と表面積を求めなさい。

BCDE



体積  $\pi \times 6^2 \times 6 = 216 \pi \text{ (cm}^3\text{)}$

側面積  $6 \times 2 \pi \times 6 = 72 \pi \text{ (cm}^2\text{)}$

底面積  $6^2 \times \pi \times 2 = 72 \pi \text{ (cm}^2\text{)}$

表面積  $72 \pi + 72 \pi = 144 \pi \text{ (cm}^2\text{)}$

体積  $216 \pi \text{ cm}^3$       表面積  $144 \pi \text{ cm}^2$

21 空間に直線や平面があるとき、これらの直線や平面について述べた次の㉠~㉤について、

正しいものをすべて選びなさい。

㉠ 1つの直線  $l$  に平行な 2つの直線  $m, n$  は平行である。

㉡ 1つの直線  $l$  に平行な 2つの平面  $Q, R$  は平行である。

㉢ 1つの平面  $P$  に垂直な 2つの直線  $m, n$  は平行である。

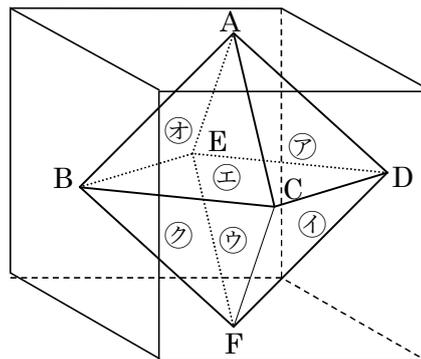
㉣ 1つの平面  $P$  に垂直な 2つの平面  $Q, R$  は平行である。

㉤ 1つの直線  $l$  に垂直な 2つの平面  $Q, R$  は平行である。

㉠, ㉢, ㉤

22 右の図は 1 辺が 4cm の立方体の各面の対角線の交点を結んでできる立体 ABCDEF である。  
DE 次の問いに答えなさい。

① 立体 ABCDEF の名前を答えなさい。



## 正八面体

② 立体 ABCDEF の体積を求めなさい。

$$\begin{aligned} \text{四角形 BCDE の面積は、対角線} \times \text{対角線} \div 2 \\ = 4^2 \div 2 = 8(\text{cm}^2) \end{aligned}$$

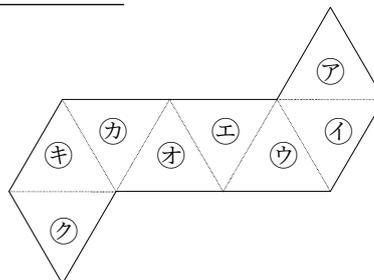
$$\text{求める体積は、四角錐 ABCDE の体積} \times 2 = \frac{1}{3} \times \text{底面積} \times \text{高さ} \times 2$$

$$= \frac{1}{3} \times 8 \times 2 \times 2$$

$$= \frac{32}{3}(\text{cm}^3)$$

$$\underline{\underline{\frac{32}{3} \text{cm}^3}}$$

③ 右の図は立体 ABCDEF の展開図である。  
ア, イと平行になる面をそれぞれ答えなさい。



ア ク      イ オ

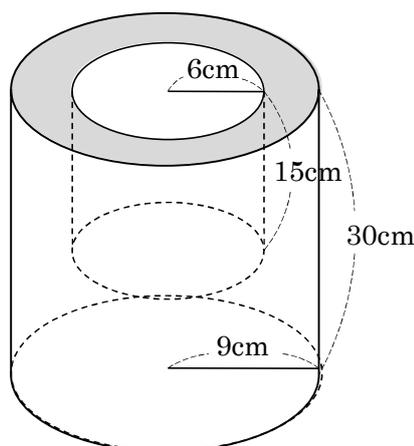
23 右の立体は大きい円柱から、小さい円柱をくりぬいたものである。立体の体積と表面積を求めなさい。

体積は、半径 9cm の円柱の体積 - 半径 6cm の円柱の体積

$$\begin{aligned} \pi \times 9^2 \times 30 - \pi \times 6^2 \times 15 = 2430\pi - 540\pi \\ = 1890\pi(\text{cm}^3) \end{aligned}$$

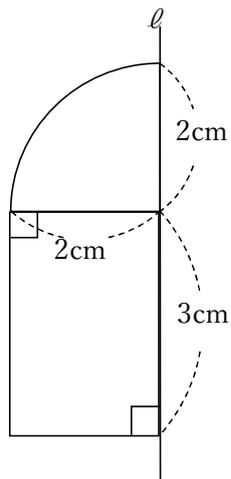
表面積は、

$$\begin{aligned} \pi \times 9^2 + 2 \times 9\pi \times 30 + \pi \times 6^2 + 2 \times 6\pi \times 15 \\ + (\pi \times 9^2 - \pi \times 6^2) \\ = 81\pi + 540\pi + 36\pi + 180\pi + 45\pi \\ = 882\pi(\text{cm}^2) \end{aligned}$$



体積 1890π cm³      表面積 882π cm²

24 次の図について、直線  $\ell$  を軸として1回転させてできる回転体の体積と表面積を求めなさい。  
CDE

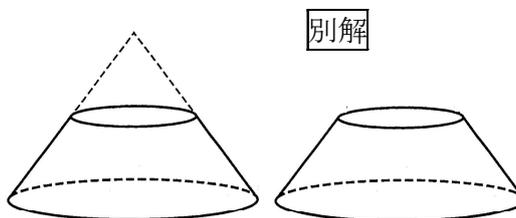
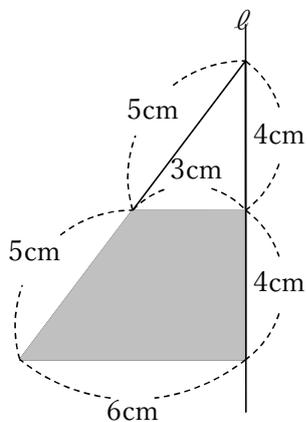


$$\text{体積} \quad \frac{4}{3} \pi \times 2^3 \times \frac{1}{2} + 2^2 \pi \times 3 = \frac{52}{3} \pi \text{ (cm}^3\text{)}$$

$$\text{表面積} \quad 4 \pi \times 2^2 \times \frac{1}{2} + 2 \times 2 \pi \times 3 + 2^2 \pi = 24 \pi \text{ (cm}^2\text{)}$$

体積  $\frac{52}{3} \pi \text{ cm}^3$       表面積  $24 \pi \text{ cm}^2$

25 右のような台形について、直線  $\ell$  を軸として回転させてできる立体の見取図をかきなさい。  
DE また、その体積と表面積を求めなさい。



$$\text{体積} \quad \frac{1}{3} \times \pi \times 6^2 \times (4+4) - \frac{1}{3} \times \pi \times 3^2 \times 4 = 84 \pi \text{ (cm}^3\text{)}$$

側面積 大きい円錐の側面のおうぎ形の面積  
- 小さい円錐の側面のおうぎ形の面積

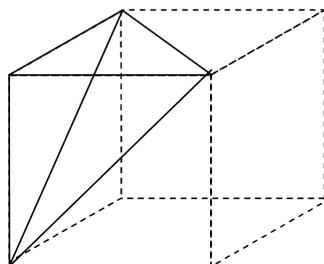
$$\pi \times 10^2 \times \frac{3}{5} - \pi \times 5^2 \times \frac{3}{5} = 45 \pi \text{ (cm}^2\text{)}$$

$$\text{底面積} \quad \pi \times 6^2 + \pi \times 3^2 = 45 \pi \text{ (cm}^2\text{)}$$

$$\text{表面積} \quad 45 \pi + 45 \pi = 90 \pi \text{ (cm}^2\text{)}$$

体積  $84 \pi \text{ cm}^3$       表面積  $90 \pi \text{ cm}^2$

26 次の立体は立方体の一部である。この立体の体積は立方体の体積の何倍かを求めなさい。  
DE



立方体の1辺を  $a \text{ cm}$  とすると

$$\frac{1}{3} \times \left( \frac{1}{2} \times a \times a \right) \times a = \frac{1}{6} a^3$$

立方体の体積は  $a^3$  だから

$\frac{1}{6}$  倍

27 正方形の厚紙を折って、右の図のような三角錐をつくった。次の問いに答えなさい。

CDE ① 右の三角錐で、辺 AD と垂直な辺をすべて答えなさい。

辺 DB, 辺 CD

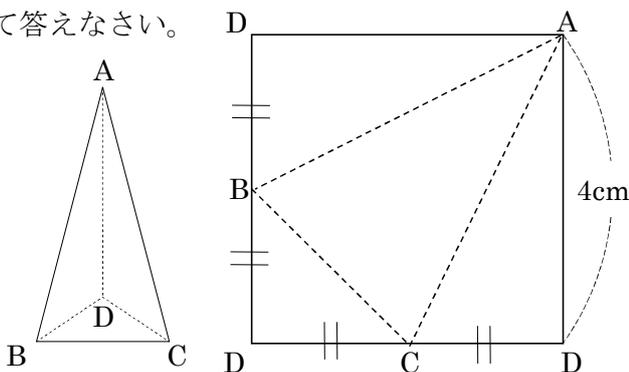
② 三角錐の高さを求めなさい。

4cm

③ 三角錐の体積を求めなさい。

$$\frac{1}{3} \times 2^2 \times \frac{1}{2} \times 4 = \frac{8}{3} (\text{cm}^3)$$

$\frac{8}{3} \text{cm}^3$



28 右の図は、円錐を頂点 O を中心として平面上で転がしたところ、図で示した円 O の上を 1 周して元の位置に戻るまでに、3 周回転した。円錐の母線と側面積を求めなさい。

円 O の円周は、 $8 \times 2\pi \times 3 = 48\pi (\text{cm})$

母線 = 円 O の半径だから、母線を  $x$  とすると

$$2x\pi = 48\pi$$

$$x = 24(\text{cm})$$

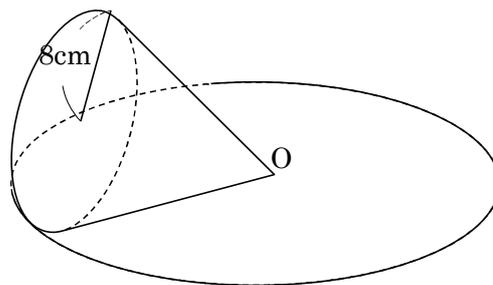
側面積 おうぎ形(側面積)の中心角を  $a$  とすると、

$$16\pi : 48\pi = a : 360$$

$$48\pi \times a = 16\pi \times 360$$

$$a = 360 \times \frac{16\pi}{48\pi}$$

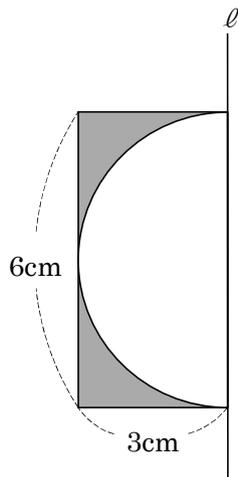
$$a = 120 \quad \text{側面積は、} 24^2 \pi \times \frac{120}{360} = 192\pi (\text{cm}^2)$$



母線 24cm      側面積  $192\pi \text{cm}^2$

29 下のような図形を、直線  $\ell$  を軸として1回転させてできる立体の体積と表面積を求めなさい。

DE



体積は、半径 3cm の円柱の体積－半径 3cm の球の体積

$$\pi \times 3^2 \times 6 - \frac{4}{3} \pi \times 3^3 = 54\pi - 36\pi$$

$$= 18\pi \text{ (cm}^3\text{)}$$

表面積は、半径 3cm の円柱の表面積＋半径 3cm の球の表面積

$$\pi \times 3^2 \times 2 + 2 \times 3\pi \times 6 + 4\pi \times 3^2 = 18\pi + 36\pi + 36\pi$$

$$= 90\pi \text{ (cm}^2\text{)}$$

体積  $18\pi \text{ cm}^3$       表面積  $90\pi \text{ cm}^2$